

営繕工事における熱中症対策に係る費用について

近年の夏季における猛暑日などの気候状況を考慮し、茨城県土木部営繕課が発注する営繕工事における工事現場の熱中症対策に係る費用について、当面下記のとおり取り扱うこととする。

記

1 対象工事

営繕課が発注する全ての営繕工事とする（既契約工事及び入札手続き中の工事を含む）。

2 工事費への費用計上の考え方

一般的な熱中症対策に関する項目（別記参照）は、共通仮設費率及び現場管理費率等に含まれており、当初工事費に費用計上されているところであるが、熱中症対策として、以下のような項目を実施する場合には、受発注者間で必要な設置期間等を協議の上、設計変更により対応することとする。

- (1) 遮光ネット（足場に設置するものに限る）
- (2) ドライミスト
- (3) 暑さ指数（WBGT 値）の計測装置

当該項目に係る費用の積算にあたっては、見積価格等を参考として、(1)については直接工事費に計上し、(2)及び(3)については共通仮設費に積み上げ計上する。

(別記)

一般的な熱中症対策に関する項目（共通仮設費率及び現場管理費率等に含まれる項目）

- ・ 作業場用大型扇風機
- ・ 作業場換気用送風機
- ・ エアコン、シャワー室、給水器、冷蔵庫、製氷機
- ・ 熱中飴、タブレット、経口補水液の常備
- ・ 遮光チョッキ、空調服 等